

第 1 編 社会經濟的調查

第一編 社会経済的調査

1. 水域周辺の都市産業の現状と将来計画

1. 関係市町村の概況

湖山池

当該地域は本県東部の鳥取市に包括され、その中心である湖山池は東西に長く、約4 km、南北に短かくて約2.4 km、周囲、約1.6 kmで湖中には青島、津生島、猫島、団子島が点在している。湖尻は、湖山川を経て千代川と合流し日本海に注いでいる。湖山池周辺は田畑、果樹園があり鳥取市を潤す農業用水として利用され、最近は市民の憩の場所として注目され、一部公園化して観光面でも重要視されてきた。

湖山池を内抱する鳥取市は、古くから城下町として栄え、本県の政治経済の拠点であり東は岩美郡、南は八頭郡、西は気高町に隣接し南西部一帯は中国山脈の支脈が走り、それから発した長柄川、野坂川、有富川および砂見川が平担部を形成しつつ、市の中央部を南から北に向って貫流する千代川に注ぎ、鳥取平野を形成している。(図-1の1)

東郷湖

当該地域は本県の中部の平担地に位置し、東郷町及び羽合町に囲まれた東郷湖は南北に長く、約3 km、東西に短かく約0.9 kmで池の周辺は水田、果樹園に囲まれ、湖尻の橋津川を経て日本海に注いでいる。湖底並びにその周辺からは、温泉が湧出し三朝東郷湖県立公園としても有名である。

湖北部は羽合町、南部には東郷町があり、近郊都市までの距離は県庁所在地である鳥取市まで3.0 km、西部の商業都市米子市まで5.0 km、中部の田園都市倉吉市まで1.0 kmである。(図-2の2) この地域の人口は昭和45年の国勢調査によれば表-1のとおりである。

表-1 当該地区の人口と世帯数

湖沼	湖山池		東郷湖	
地区	鳥取全市	湖山池臨接地区 [※]	羽合町	東郷町
世帯数	30,799	4,108	1,614	1,755
人口	113,026	13,250	6,536	7,404

※ 鳥取大学の資料による。鳥取市のうち湖山池に臨接しているのは湖山、松保、吉岡、大郷、末恒の旧5村で、それらの合計を示す。

次に幾分古い昭和40年の産業別就業人口を表-2に示す。

表-2 市町村勢

市町村名	世帯数 (45.10.1)	人口	就業者数 (40.10.1)			
			総数	1次産業	2次産業	3次産業
総数	144,482	568,651	291,489	116,520	57,201	117,617
鳥取市	30,799	113,026	50,344	12,171	10,314	27,829
羽合町	1,614	6,536	3,656	1,831	754	1,071
東郷町	1,755	7,404	4,101	2,273	409	1,419

鳥取市では就業者の産業者別割合は第一次産業が約40%であるに対し、羽合町、東郷町の占める割合は53%であり、東郷湖をとりまく周辺の一次産業に対する依存は大きい。

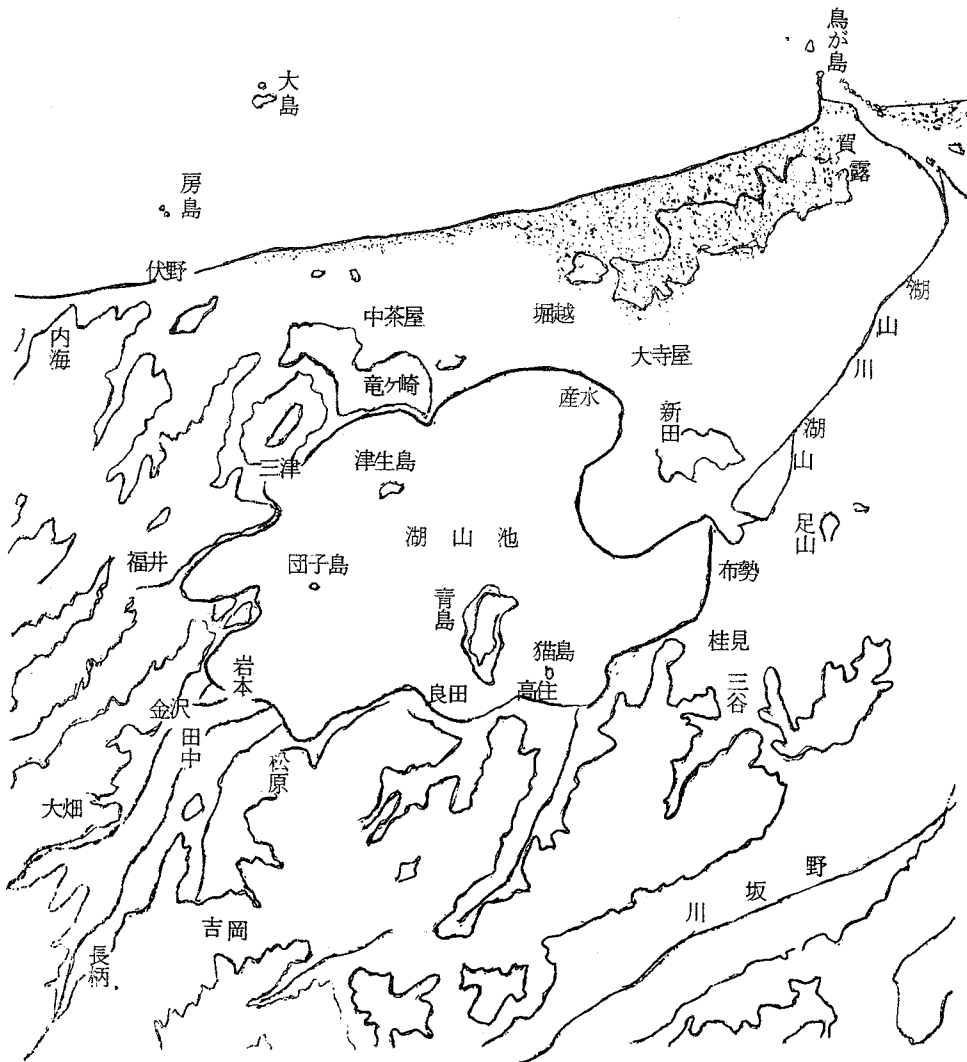


図-1の1 湖山池周辺地形図
(国土地理院5万分1図による)

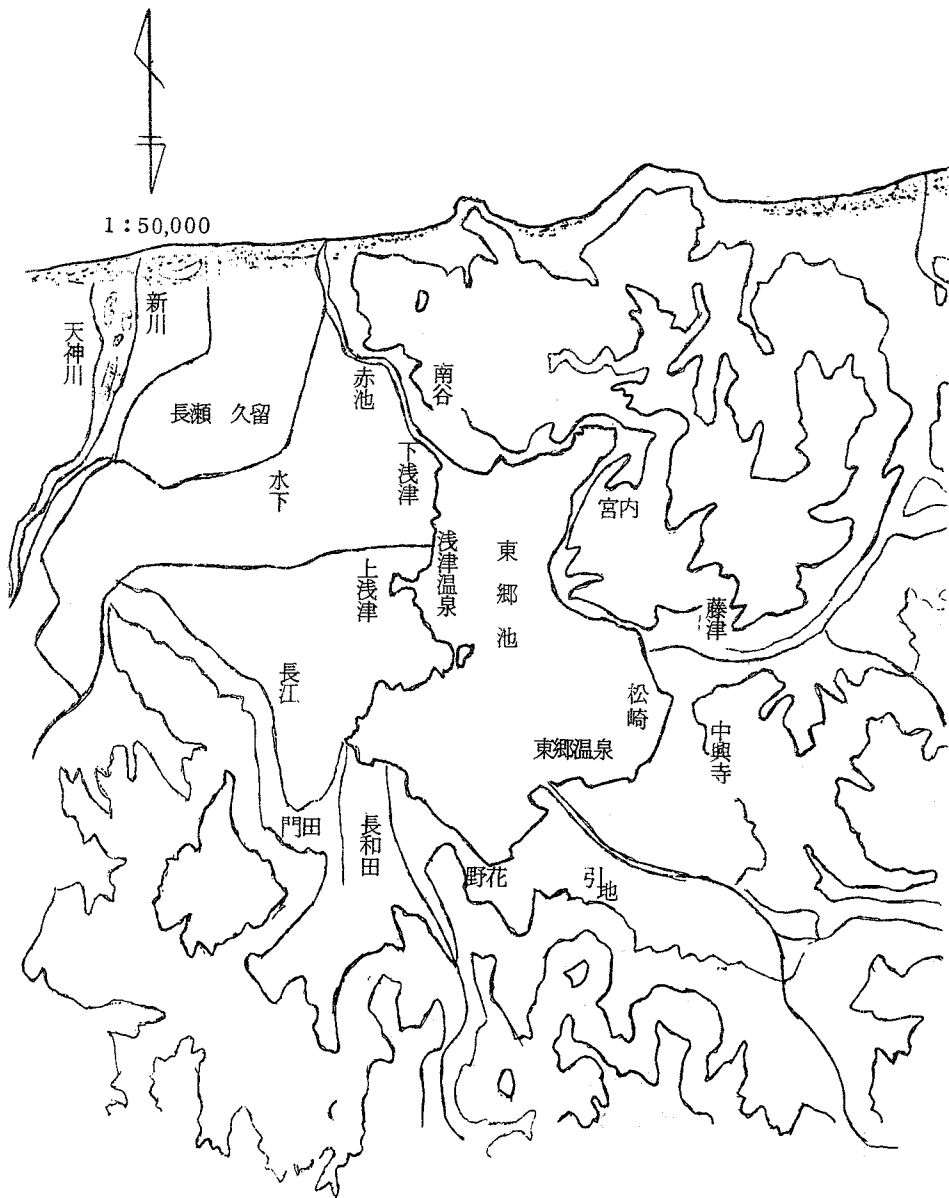


図-1の2 東郷湖周辺地形図
 (国土地理院5万分1図による)

2. 工場事業所の概要

関係市町村における工場、事業場の概況は表-3に示したとおりである。

表-3 産業別、事業所数と従業員数

(44.7.1)

	産 業 別	鳥 取 市	羽 合 町	東 郷 町
第 一 次 産 業	農林水産業			
	事業所数	2 6	6	3
	従事者数	2 6 2	3 4	4
第 二 次 産 業	鉱 業			
	事業所数	4	1	
	従事者数	4 4	2 1	
	建 設 業			
	事業所数	3 1 8	3 9	3 5
	従事者数	3,5 9 9	1 8 2	7 9
	製 造 業			
	事業所数	4 9 6	2 5	2 1
	従事者数	1 3,9 0 9	4 8 0	1 3 4
第 三 次 産 業	卸売業、小売業			
	事業所数	3,0 4 4	1 1 7	1 2 9
	従事者数	1 4,2 9 7	3 6 4	3 2 0
	金融、保険業			
	事業所数	1 3 0	1	3
	従事者数	2,6 5 3	3	1 3
	不 動 産 業			
	事業所数	1 2 5	4	1
	従事者数	3 8 6	4	1
	運輸通信業			
	事業所数	1 2 7	9	7
	従事者数	5,1 0 0	1 2 6	6 7
	電気、ガス、水道業			
	事業所数	1 2	2	1
	従事者数	5 5 7	3	3
	サービス業			
	事業所数	1,5 7 5	8 2	9 7
	従事者数	1 1,8 3 7	5 0 3	5 9 3
計	事 業 所 数	5,8 5 7	2 8 6	2 9 7
	従 事 者 数	5 2,6 5 4	1,7 2 0	1,2 1 4

3. 水質汚濁関連事業の概況

湖山池； 水質汚濁発生原因となりうるものを含めて湖山池周辺にある事業場は下記のとおりであるが、特記するほどの汚染要素は見出されないといわれている。¹⁾

表-4 湖山地区の工場・事業場[※]

工場名	地区名	設立年月	従業員数	製造品目
鳥取ナガヤ KK	金 沢	昭和44. 9	160人	家具製品
鳥取大宝工業 KK	高 住	42. 6	100	弱電機器のプラスチック部品
鳥取ダイヤモンド電気KK	布 勢	42. 5	150	自動車の電気部分
協和建鉄工業 KK	〃	43. 5	16	鉄骨加工、建設
君 司 食 品 KK	〃	40.12	40	パン
クラウン金網工場	〃	41.12	14	事務用品金具

[※] 鳥取大学の資料¹⁾による。

その他、湖山川沿いに食品加工業（50人以下）8企業が存在する。また湖岸の吉岡温泉には年間27万人の利用客があり、これが排出する生活廃水は湖水の大きな汚濁源と考えられる。

東郷湖； 水質汚濁発生源として特に問題となる企業はほとんど見られない。比較的規模の大きなものに、東郷町の東洋スピナリー（繊維の加工と紡績、従業員23人）と旭興産（チップ製造、従業員19人）があるが汚水の排出がない。しかし湖岸には32の温泉旅館があり、年間48万人の客が排出する下水が大きな汚濁源になっている。²⁾

4. 下水、し尿に関する処理施設の整備状況

湖山池、および東郷湖の周辺には、今のところ下水、し尿処理施設はない。ただし東郷湖については昭和47年中に下水処理施設の設置が検討される予定である。

5. 法律に基づく地域開発および水利計画の概要

湖山池； 都市計画法に基づき、昭和40年4月に公園区域に決定し、現在施設の整備を実施中である。その他、土地改良法による土地改良事業が従来行なわれてきたが現在では一応完了し、今後は若干の補足事業が行なわれる見込みである。

東郷湖； 付近一帯は自然公園法による三朝東郷県立公園に指定され（昭和29年4月）ており現在、施設等の規制区域の決定を調査中である。湖岸には都市計画法による児童公園1ヶ所の設置が決定している。また、これとは別に都市計画法による大規模な公園の指定が企画中である。次に土地改良法による事業が湖岸周辺で企画されており、甬場整備や農免道路などすでに一部が46年度から5ヶ年計画で施工されている。

すなわち、湖山池および東郷湖の周辺地域における開発は、それぞれ、吉岡温泉ならびに東郷浅津温泉を核とした公園化を目ざしており、今のところ工業開発の計画はない。

2. 当該水域における漁業の概要

1. 漁場利用ならびに生産状況

ア、漁業権の設定および操業状況

湖山池、東郷湖ともに共同漁業権を設定しており、湖山池漁業協同組合と東郷湖漁業協同組合が免許を受有して漁場の管理にあっている。

表-5 漁業権の免許内容

免許番号	免許の種類	免許権利者	免許期間	区域	免許の内容
内共第4号	共同漁業権	湖山池漁業協同組合	昭38.9.1) 昭48.8.31	湖山池全域	第1種共同漁業 しじみ採藻 周年 第5種共同漁業 こい、ふな、うなぎ 周年 わかさぎ
内共第5号	同上	東郷湖漁業協同組合	同上	東郷湖全域	同上

イ、主要魚種別漁獲状況（昭42～昭46年）

農林統計をもとに過去5ヶ年の魚種別漁獲状況は次のとおりである。

表-6 年次別魚種別漁獲量

(Kg)

	魚種	42年	43年	44年	45年	46年
湖 山 池	ワカサギ	15,000	15,000	25,000	20,000	18,000
	シラウオ	1,000	1,000	3,500	1,300	1,000
	コイ	45,000	8,000	5,000	2,000	3,000
	フナ	—	25,000	20,000	3,000	2,500
	ウナギ	2,000	1,000	1,000	1,500	1,700
	その他魚類	22,000	2,000	2,000	10,000	10,700
	計	85,000	52,000	74,500	37,800	35,900
	エビ類	15,000	20,000	25,000	20,000	16,000
東 郷 湖	シラウオ	1,000	1,000	300	100	—
	コイ	1,000	1,000	1,500	1,500	1,500
	フナ	500,000	500,000	350,000	350,000	180,000
	ワカサギ	12,000	—	—	—	—
	ウグイ	—	—	300	200	200
	ウナギ	3,000	3,000	3,000	3,000	2,400
	その他魚類	—	1,000	1,100	1,100	700
	計	517,000	506,000	356,200	355,900	184,800
	シジミ	1,000	1,000	800	700	400
エビ類	—	1,000	100	50	50	

2. 漁業構成

ア、漁業協同組合の状況

この水域における漁協の現状は下表のとおりである。

表-7 関連漁協の現況（昭和46年）

組 合 名	区 域	組 合 員 数		
		正組合員	準組合員	計
湖山池漁業協同組合	鳥取市	162	26	188
東郷湖漁業協同組合	羽合町 東郷町	176	474	650

イ、当該水域内で操業する経営体数

この漁場で操業する経営体の着業の実態は表-8～表-11に示したとおりである。

表-8 階層別経営体数

経営階層 漁業種類		湖 山 池				東 郷 湖			
		総 数	漁 船 非使用	無動力 船	船外機 船	総 数	漁 船 非使用	無動力 船	船外機 船
総 数		109	1	18	90	76	2	26	48
網 漁 業	底びき網	18	—	1	17	—	—	—	—
	刺 網	15	—	4	11	18	—	2	16
	敷 網	—	—	—	—	3	2	1	—
	地びき網	7	—	—	7	4	—	2	2
	船びき網	—	—	—	—	—	—	—	—
	投 網	29	—	5	24	20	—	8	12
	その他の網	5	—	1	4	2	—	1	1
釣な はわ え	つ り	2	1	—	1	7	—	4	3
	はえなわ	2	—	—	2	1	—	—	1
そ の 他	か ご 類	4	—	4	—	—	—	—	—
	そ の 他	27	—	3	24	21	—	8	13
養 殖	魚 類 養 殖	—	—	—	—	—	—	—	—

表-9 漁業種類別経営体数

組合名	総数	網 漁 業						つ り は え な わ		養 殖	そ の 他			定 置 網
		底 び き 網	刺 網	敷 網	地 び 船 び 網	投 網	そ の 他	つ り	は え な わ	魚 類 養 殖	か ご 網	そ の 他	採 貝 藻	
総 数	396	33	68	5	27	89	25	20	39	4	26	57	1	2
湖山池	267	33	40	1	17	57	19	3	33	4	26	34	-	-
東郷湖	129	-	28	4	10	32	6	17	6	-	-	23	1	2

表-10 主な魚種別経営体数

組合名	総 数	魚 類						貝 類		水産動物		その他
		こ い	ふ な	わかさぎ	しらうお	うなぎ	その他	しじみ	その他	えび数	その他	
総 数	263	9	114	6	2	31	8	1	-	16	-	-
湖山池	187	9	67	6	1	8	4	-	-	16	-	-
東郷湖	76	-	47	-	1	23	4	1	-	-	-	-

表-11 主な現金収入源別個人経営体数

区 分 漁業種類	総数	湖 山 池						東 郷 湖					
		小計	自 営 業			やとわれ		小計	自 営 業			やとわれ	
			漁業	農業	その他	漁業	その他		漁業	農業	その他	漁業	その他
総 数	181	108	9	86	-	-	13	73	8	35	7	-	23
網 漁 業	底びき網	18	18	2	14	-	-	2	-	-	-	-	-
	刺 網	33	15	2	11	-	-	2	18	5	20	1	2
	敷 網	3	-	-	-	-	-	-	3	-	2	1	-
	地びき網 船びき網	9	7	-	7	-	-	-	2	-	1	1	-
	投 網	49	29	3	26	-	-	-	20	-	11	2	7
	その他網	7	5	-	5	-	-	-	2	-	1	1	-
釣 は え な わ	つ り	9	2	-	1	-	-	1	7	-	1	1	5
	は え な わ	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
そ の 他	か ご 類	4	4	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-
	そ の 他	46	26	-	21	-	-	5	20	2	9	1	8

ウ、漁業振興対策および資源保護対策

ここ数年、鳥取県が両漁場で行なった漁業振興対策としては地域振興計画および種苗放流がある。

両漁場での種苗放流補助事業は毎年、漁協によって行なわれているが最近2ヶ年の実績は次のとおりである。

表-12 種苗放流の実績

	45年		46年		
	うなぎ		うなぎ	わかさぎ	こい
湖山池	240K (90万円)				稚魚17万尾(30.5万円)
	くろ仔 120K	-		2,500万粒 (15.5万円)	げんごろう
	ぶり仔 120K				稚魚120万尾(37万円)
東郷湖	260K (90万円)	133K (45万円)			稚魚24,500尾(15万円)
	くろ仔 100K	くろ仔 47K	-		
	ぶり仔 160K	ぶり仔 86K			

また地域振興計画によって施行された振興対策は次のとおりである。

イ、湖山池

昭和41年：集約養魚施設 — 網いけす12個

漁場環境改良 — 産卵繁殖林100個

流通改善施設 — 活魚運搬船一隻

昭和42年：種苗生産施設 — 産卵池・管理舎1棟

昭和43年：流通改善施設 — 共同荷さばき所木造二階建72m²

漁業技術改良施設 — 降海防止柵1基210m

ロ、東郷湖

昭和41年：集約養魚施設 — 養魚池1面、作業保管庫1棟

漁業技術改良施設 — 降海防止柵1基240m

昭和42年：流通改善施設 — 荷さばき所1棟132m²

昭和43年：集約養殖施設 — 作業保管庫1棟60m²

併設区画養魚施設1面3,000m²

3. 水質汚濁の漁業に対する影響とその措置

1. 紛争事例とその処理状況

両水域とも、これまでに生じた主な紛争の事例は農薬による魚類の被害である。このため鳥取県では昭和38年以来、関係市町村に対して、東郷湖および湖山池の周辺の農地において、当事者が自主的に除草剤PCPの使用を中止し、代りに毒性の弱い他の除草剤を使用するように行政指導するとともに、これに要する経費を補助している。

2. 水質汚濁の規制改善の措置

鳥取県では公害対策基本法ならびに水質汚濁防止法に基づいて、昭和44年12月20日、鳥取県公害防止条例を公布、同46年3月11日改正して、県下の水質を保全するために、排水等を規制することにより、汚濁の防止を図っている。

とくに湖山池と東郷湖については、昭和46年9月14日、鳥取県告示740号をもって、両湖沼の水質を5ヶ年以内に可及的すみやかに、生活環境の保全に関する環境基準の類型A（昭和45年4月21日閣議決定）にまで達するよう、水質改善策を講ずることが告示されており、現在、各種施策が検討中である。